

明日の高梁川を語る会 規約

(名称)

第1条 本会は、「明日の高梁川を語る会（以下「語る会」という。）と称する。

(目的)

第2条 語る会は、国土交通省中国地方整備局長（以下「局長」という。）が作成した「高梁川水系河川整備計画【国管理区間】」に基づき実施している各種施策の進捗等に関して意見を述べるものとし、また、変更が行われる場合においては、河川法第16条の2第3項の規定に基づき、意見を述べるものとする。

2. 変更に伴い事業評価が実施される場合は、再評価、事後評価の対象事業の評価を行い、局長に対し、意見を述べるものとする。

(組織等)

第3条 語る会の委員は、局長が委嘱する。

- 2 委員は別表で掲げる委員で構成する。

(座長)

第4条 語る会には座長を置くこととし、座長は委員の互選によってこれを定める。

- 2 座長は語る会を代表し、語る会の円滑な運営と進行を総括する。
- 3 座長は語る会の秩序維持のために必要な措置を事務局に命ずることができる。
- 4 座長に事故がある時は、語る会に属する委員のうちから座長が予め指名した委員がその職務を代理する。

(語る会の招集)

第5条 語る会は、座長が招集する。

- 2 語る会は、必要に応じて委員以外の者の出席を求め、意見を聞くことができる。
- 3 委員の代理出席は認めない。

(公開)

第6条 語る会は原則公開とし、公開方法については語る会で定める。

(事務局)

第7条 語る会の事務局は、国土交通省中国地方整備局岡山河川事務所に置く。

- 2 事務局は、語る会運営に係る庶務を処理する。
- 3 事務局は、第4条3項に基づく座長の指示により、必要な措置を講ずる。

(規約の改正)

第8条 本規約の改正は、委員総数の3分の2以上の同意を得て行うものとする。

(雑則)

第9条 この規約に定めるもののほか、語る会の運営に関し必要な事項については、語る会で定める。

(附則)

この規約は平成27年8月28日から施行する。

平成29年1月10日一部改正

平成29年3月23日一部改正

明日の高梁川を語る会 委員名簿

| 氏 名 | 職 名 | 専門分野 |
|----------------------|-------------------------|-----------------|
| 阿部 宏史 (あべ ひろふみ) | 岡山大学大学院 環境生命科学研究科 教授 | 都市・地域計画学 |
| 宇佐美 英司 (うさみ えいじ) | 岡山弁護士会 | 法律 |
| 岡山 一郎 (おかやま いちろう) | 山陽新聞社 編集局 編集委員室 室長 | 地域振興 |
| 齋藤 光代 (さいとう みつよ) | 岡山大学大学院 環境生命科学研究科 准教授 | 陸水物理学 |
| 近森 秀高 (ちかもり ひでたか) | 岡山大学大学院 環境生命科学研究科 教授 | 流域水文学 |
| 中田 和義 (なかた かずよし) | 岡山大学大学院 環境生命科学研究科 准教授 | 保全生態学 (水生動物) |
| 西垣 誠 (にしがき まこと) | 岡山大学 名誉教授 | 地盤環境解析学 |
| 波田 善夫 (はだ よしお) | 岡山理科大学 名誉教授 | 環境 (植物) |
| 前野 詩朗 (まえの しろう) | 岡山大学大学院 環境生命科学研究科 教授 | 河川工学 (水工学) |
| 丸山 健司 (まるやま けんじ) | 日本野鳥の会 岡山県支部長 | 環境 (鳥類) |
| 山野井 英夫 (やまのい ひでお) | 元 岡山県農林水産総合センター水産研究所 所長 | 漁業 |

(敬称略 五十音順)